



山王中だより

学校教育目標 未来を見つめ自ら行動する生徒

令和4年1月8日

第12号

校長 土屋 孝夫

相談室 2957-4968

新年を迎えて

新年あけましておめでとうございます。
旧年中は、本校の教育活動に格別のご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。本校では本年も、学校教育目標「未来を見つめ 自ら行動する生徒」のもと、知・徳・体の調和のとれた生徒の育成を目指して日々の教育活動を推進してまいります。ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、生徒の皆さん、14日間の冬休みはどう過ごせましたか。十分な休養になったでしょうか。今年の目標を立てることができましたか。まだという人は、繰り返しになりますが、目的>目標>方策の順に考えることと、理想と最低限の2つの目標（二重目標）を設定するという考え方を参考にしてください。



雪景色の山王中より富士を望む

話は変わりますが、箱根駅伝をTVで見ました。毎年年頭に、若者たちの頑張る姿を見ることで元気をもらっています。圧倒的な強さで2年ぶり6度目の優勝を果たした青山学院大学の走りは圧巻でした。首位を奪還するのだという強い決意と自信を感じました。私が予選会からずっと注目していたのは、地元埼玉の初出場校の駿河台大学でした。そこには異色のランナーが1人混ざっていました。30歳を超えた中学校体育教師が、大学生ランナーとなっていたのです。本番では4区を走り、かつての教え子だった選手へバトンをつなぎました。実は前任校がその選手の隣の学校だったこともあり、何度か会ったことがありました。彼の学校は全校生徒20人足らずの県内一番の小規模校（昨年度末で廃校）で、陸上部の顧問をしていました。部員が少なすぎるので、私の勤務校で合同練習をすることもよくありました。彼自身が胸の内に「箱根駅伝」という目標を秘めていたとは、その時は知る由もありませんでした。結果的に彼は2人に抜かれ最下位（21位）になりました。その後チームは復路で頑張り、繰り上げスタートもなくタスキをつなぐことができ20位でゴール（学生連合はオープン参加なので記録上は19位）。彼やチーム全員の走りから、「最後まであきらめないことの大切さ」や「弱いチーム（失礼）でも本気で頑張ればやれるのだ」「夢の実現には年齢制限はない」ことに、改めて勇気づけられたような気がしました。以下、青山学院の原監督と駿河台の徳本監督の発言です。

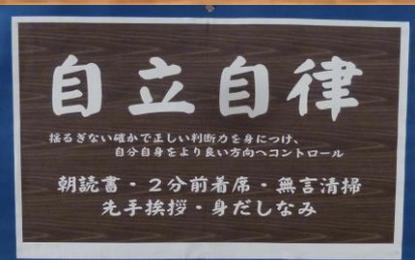
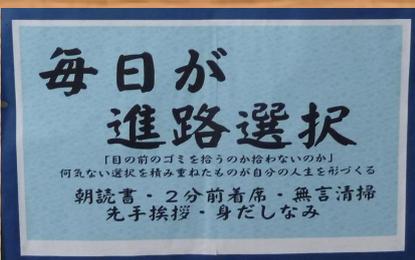
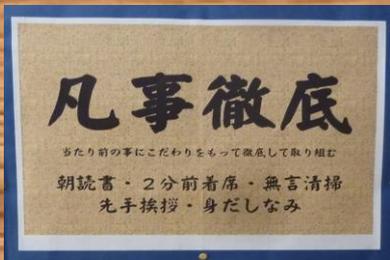


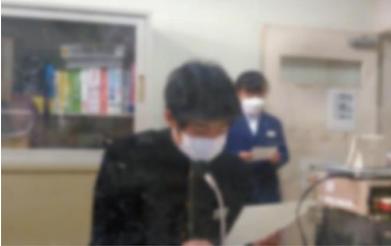
原監督・優勝後のインタビューより
「青山メソッド、ありますから、そのメソッドの通り自立してしっかり取り組めば伸びるんですけど、それだけではなくて自分で律する、その『自律』。自ら考え行動し、課題に向き合って前に進む姿勢、そういったものが青山学院にはできあがったのかなというふうに感じます」

徳本監督・予選会後に初出場を決めた時（読売新聞オンラインより）
選手の意識を変えるのに8年かかった。「たばこ吸うやつ、パチンコするやつ、土日に飲み屋で宴会するやつ。じっくり説得して毎年一つずつ消えていった」。論文や心理学の本を読みあさり、科学的に説明して納得させる。厳しいようだが、選手にはまず「君たちは才能がない」と理解させた。「同じ練習をしても、才能のある強い選手の方が（質の高い）いい練習ができる。その差は生活で埋めるしかないよ」
スマホを回収して午後10時に就寝。午前4時半には各自が起き出し、朝練習に備えてストレッチを始める。炭酸飲料も飲まない。箱根にすべてを懸けているから、「精神的にはどこの大学より強い」という自負が備わった。

着順や実績で対照的な両校ですが、「自立」や「自律」の大切さ、「毎日の生活」の大切さ、というところが共通していることがわかります。本校の教育理念にも通じるところがあり、何だかうれしくなりました。

私たち山王中学校の教育理念(校長室前の掲示より)



		
「充実した3学期にするために3つの目標を立てました。1つ目は毎日勉強する習慣をつけること。2つ目は将来のことを真剣に考えていくこと。3つ目は大好きな今のクラスの仲をもっと深めることです。そして先輩たちに負けない立派な上級生になる準備をしていきたいです。」 1年代表 ○○ ○○ さん	「3年生が気持ちよく安心して卒業できるように、2年生が頑張る姿を示していきたいです。男女の仲が良いことや協力できることなどの良い点をさらに伸ばし、互いに切磋琢磨できる3学期にしていきたいです。」 2年代表 ○○ ○○ さん	「いよいよ最後の学期です。受験を控えていますが、勉強だけでなく学校生活全部を充実させていきましょう。明確な自分の目標を持ち、悔いの残らない充実した3学期にしていきたいです。」 3年代表 ○○ ○○ さん

2学期末の国語の時間（書初めの学習）の様子 

一人もおしゃべりすることなく黙々と集中して取り組んでいます。授業中に先生が注意することはほとんどありません。生徒一人一人の意識の高さが、この雰囲気をつくっています。3学期も頑張れ！



お知らせ

- 新型コロナウイルスの再拡大が見られます。拡大のスピードが早く、本県でも感染の急拡大が懸念されています。次のことに引き続きご協力ください。
 - ①毎朝夕の家庭での検温と健康観察票への記入 ②正しいマスクの着用 ③三密の防止
 - ④こまめな手洗い・消毒 ⑤近距離で大声での会話を避ける ⑥十分な栄養と睡眠（無理を避ける）
 - ⑦8：15までに昇降口を通過（自動検温と消毒をして校舎内へ、8：20には施錠します）
- 保護者向け学校評価アンケートありがとうございました。ご多用のところと存じますが、**未回答の方は1月12日までにWEB上でご回答ください。**右のQRコードまたはHPからアクセスしてください。（WEBでのご回答が無理な方は担任にお伝えください）
- 1月13日（木）に2年1組で情報活用能力調査が実施されます。これは、文部科学省が主体となって行う調査であり、全国の小中高校（中学校からは150学級）から抽出された学級で実施されるものです。ICT活用力等についての課題について、タブレット端末を使って回答し、今後の施策を検討するためのデータとすることが目的です。なお個人情報は完全に保護され、学校や生徒が特定されるような情報が公開されることはありません。



	月	火	水	木	金	土
		1 学校朝会 金1～5木6	2 弁当の日 家庭学習の日	3 新入生保護者会 6カット	4 漢字検定	5
6	7 1年性教育講演会	8 学年朝会 火1～4水5,6	9 集金・1年保護者会 学校評議員会	10 2年・やまびこ保護者会 2年薬物乱用防止教室	11 建国記念の日	12 PTA運営委 やまびこ販売会
13	14 新入生体験入学 金1～4月5	15 3年期末テスト 312546	16 3年期末テスト 235146	17 志願先変更期間 2年性教育講演会	18 専門委員会	19 諸活動停止期間
20 諸活動停止期間	21	22 生徒朝会	23 天皇誕生日	24 県公立学力検査 1・2年期末テスト	25 県公立面接等 1・2年期末テスト	26
27	28	下校 17:00 毎週水曜日は「家庭学習の日」				

自転車の早めのライト・オンを 交差点での一時停止を必ずしましょう



コーヒータイム あわてずにじっくり考えるとできると思います

深さ3mの井戸の底にカタツムリがいます。このカタツムリは1日に30cm登りますが、夜の間に20cm滑り落ちます。井戸の外に出るのに何日かかるでしょうか。

前号の答え 1 2022の約数(8こあります)をすべてあげなさい。→ 1,2,3,6,337,674,1011,2022 の8つ 2 山王中正門前の道路では、30分以内に車が通る確率は95%である。では、10分以内に車が通る確率は次のどれ? ① 63% ② 48% ③ 32% ④ 5% →①の63% 詳しくは数学の先生に聞いてください。